



### 今宵、嘘つきたちは 光の幕をあげる

**嘘を背負った双子の  
胸が熱くなる青春ミステリ!**

未曾有の大地震が首都・東京を襲った後、復興の名目で湾岸エリアに大人の街——カジノ特区がオープンしてから長い時間が経った。今宵も、街を象徴する少女サーカスでは、古き文学者の名を冠する精鋭たちが舞台へと踊り出る。が、あるとき花形の空中ブランコ乗り・片岡涙海が練習中に落下。身代わりとして、そっくりの双子の妹・愛涙が舞台に立つことになる。やがてその命が狙われて……?



336頁(予定)  
予価:本体760円(税別)  
ISBN978-4-591-17895-9  
8111-362

### 今宵、嘘つきたちは 影の幕をあげる

**嘘で立ち向かう少女の  
熱狂青春ミステリ!**

大地震から一年後、東京・湾岸エリアにはカジノと少女サーカスが誕生。その開発時、正徳会グループの建設現場で責任者が自殺した。それは女子学生・マリナの父で、彼女はその謎を探るうち、少女サーカスの団員募集を知る。真相を知るためこの街で生きると決め、空中ブランコ乗りを志す中、権力者——正徳会代表・鷲塚と出会い……。熱狂の渦に立ち向かう少女の姿に熱い涙が溢れる感動作!



336頁(予定)  
予価:本体760円(税別)  
ISBN978-4-591-17896-6  
8111-363



**著者プロフィール 紅玉いづき**

1984年生まれ。石川県金沢市出身。金沢大学文学部卒業。2006年、『ミミズクと夜の王』で第13回電撃小説大賞を受賞。07年同作にてデビュー。



「サエズリ図書館のワルツさん」シリーズ 「ミミズクと夜の王 完全版」シリーズ  
(創元推理文庫) (MW文庫)



## あの夜を覚えている



256頁(予定)  
予価:本体780円(税別)  
ISBN978-4-591-17894-2  
8101-475

**オールナイトニッポン55周年  
記念公演を、豪華小説化!**

新人ADとして働く植村杏奈。自身が担当をするオールナイトニッポンでは、俳優・藤尾涼太がパーソナリティを務めて100回目という節目を迎えていた。しかし植村は仕事に身が入らない。藤尾が女性と深夜デートをしていることが雑誌に取り上げられ、事件になっていたからだ。ラジオで何かしらの言及があるのでは、と期待する植村。しかし、事態は思わぬ方向に転がり始め——?



**脚本: 小御門優一郎**

脚本家・演出家。1993年埼玉県生まれ。ストーリーレーベル「ノーマーズ」主宰。『それでも笑えれば』で第65回岸田國士戯曲賞ノミネート。『あの夜を覚えている』で62ndACCグランプリ。

**小説: 山本幸久**

1966年東京都生まれ。編集プロダクション勤務などを経て、2003年『笑う招き猫』で第16回小説すばる新人賞を受賞しデビュー。著書に『ある日、アヒルバス』『店長がいっぱい』『花屋さんが言うことには』など多数。

**待望の続編**

**『あの夜であえたら』  
10.14(土)、15(日)  
公演決定!!**



## ジュリーの世界



384頁(予定)  
予価:本体780円(税別)  
ISBN978-4-591-17893-5  
8101-474

**1979年、京都——  
昭和の残影、伝説の男の物語**

かつて京都に「河原町のジュリー」と呼ばれる有名なホームレスがいた。無数の視線に晒されても悠然と目抜き通りの真ん中を歩き、商店街の一等地で眠る男。彼はいったい、何者なのか? この街の交番勤務となった新人警察官・木戸は、街の人たちが新たな物語をまどわせていく謎の男にしだいに心惹かれていく——。実在した伝説のホームレスをモデルにした傑作長編。



**著者プロフィール 増山実**

1958年大阪生まれ。著書は『勇者たちへの伝言』(第四回大阪ほんま本大賞受賞)『波の上のキネマ』『百年の藍』など。

**第10回  
京都本大賞  
受賞作!**



未来への挑戦!

生きるとは 共に未来を語ること 共に希望を語ること

ポプラ新書

245

## 人生は攻略できる

橘玲 著

**強く願うだけでは夢はかなわない  
必要なのは、人生のレベリングだ。**

人生というゲームでは、リアルであれヴァーチャルであれ、限られた資源をいかに使うか、試行錯誤しながら経験値を上げることが重要だ。リスパ(リスクパフォーマンス)の管理法、ニッチ戦略、フリーエージェント化などルールを理解し、大事なところで正しい選択をする。これで人生は攻略できる。

橘玲 たちばな・あきら

作家。2002年、金融小説『マネーロンダリング』(幻冬舎)でデビュー。同年刊行の『お金持ちになれる黄金の羽根の拾い方』(幻冬舎)が30万部を超えるベストセラーに。06年、『永遠の旅行者』が第19回山本周五郎賞候補。『言ってはいけない』で2017年新書大賞を受賞。そのほか著書として『上級国民/下級国民』(小学館新書)、『バカと無知』(新潮新書)、『シンプルで合理的な人生設計』(ダイヤモンド社)などヒット作多数。

272頁(予定) 予価: 本体 920円(税別)  
ISBN978-4-591-17898-0 8201-245

ポプラ新書

244

## 時々、死んだふり

横尾忠則 著

**87歳、めざすは  
軽やかに自由な絵の世界**

心身が衰え、以前のように絵筆が握れなくなったことを「新たな画風の誕生」とポジティブに考える。制限のある状態をむしろ「自然体」と受け止め、自分の変化を楽しむ。執着を捨て、余計な言葉を捨て、めざすは軽やかに、シンプルに、自由に絵と向き合う日々。87歳美術家の、人生について、創作について。



※カバーは変更の可能性あります。

横尾忠則 よこお・ただのり

1936年兵庫県生まれ。美術家。72年にニューヨーク近代美術館で個展。以降、ヨーロッパ各国での個展開催、ビエンナーレ出品など、国際的に高い評価を得ている。また、東京都現代美術館、金沢21世紀美術館など、国内でも個展を相次いで開催。95年に毎日芸術賞、2001年紫綬褒章、06年日本文化デザイン大賞、08年に小説『ふるうらんど』で泉鏡花文学賞、11年に旭日小綬章、同年度朝日賞、15年に高松宮殿下記念世界文化賞など、受賞・受章多数。12年、神戸に横尾忠則現代美術館、13年、香川県に豊島横尾館開館。16年、『言葉と離れる』(青土社)で講談社エッセイ賞を受賞。

192頁(予定) 予価: 本体 890円(税別)  
ISBN978-4-591-17897-3 8201-244

## ポプラ新書 売れ行きベスト!

- 1位** 240 **名曲の裏側**  
クラシック音楽家のヤバすぎる人生  
渋谷ゆう子 著  
恋愛、結婚、借金、孤独……、音楽家の人生を知ると、あの名曲がもっと深まる。読みながら楽曲を堪能できるプレイリスト付き。名曲をより楽しむことができるクラシックの新定番。
- 2位** 241 **消えない悩みのお片づけ**  
草薙龍瞬 著  
つらい気持ちは5つのラベルで整理する。ベストセラー『反応しない練習』の著者デビュー作、加筆修正を経て待望の復刊。
- 3位** 234 **奇妙な漢字**  
杉岡幸徳 著  
漢字の起源や、なぜこんなに奇妙な漢字が存在するのかなども徹底的に探り、教養書としても読める一冊。
- 4位** 239 **海外の大学に進学した人たちはどう英語を学んだのか**  
加藤紀子 著  
ネイティブと同じ土俵に立たない。そう腹をくくると英語力は飛躍する。世界で使える英語を身につける学術的に正しい12の秘訣。
- 5位** 238 **これから市場価値が上がる人**  
北野唯我 著  
大転職時代こそ「スキルと思考」を更新しよう。仕事、転職、人生設計の悩みを解決して、自分の市場価値を高める方法。